

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 セキ株式会社  
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月1日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 関 宏孝  
 (氏名) 松友孝之  
 TEL 089-945-0111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,571	0.8	136	△16.0	288	3.7	178	△20.5
29年3月期第3四半期	8,504	△5.8	162	△59.4	278	△49.5	224	△23.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 375百万円 (16.4%) 29年3月期第3四半期 322百万円 (113.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	42.86	—
29年3月期第3四半期	53.88	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	17,798	13,773	75.4	3,220.86
29年3月期	17,246	13,503	76.2	3,154.88

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 13,416百万円 29年3月期 13,141百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	12.00	—		
30年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	3.4	200	△36.0	350	△25.8	220	△0.2	52.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	4,508,000 株	29年3月期	4,508,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	342,556 株	29年3月期	342,556 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	4,165,444 株	29年3月期3Q	4,165,444 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、良好な雇用環境下、個人消費にも持ち直しがみられました。企業の生産活動も堅調に推移、株式市場もバブル期以来の活況を呈するなど、景気回復基調が続きました。しかしながら、北朝鮮を始めとした政治的緊張等もあり、引き続き先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化を継続するとともに、四国圏内でも既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、業績確保に努めた結果、売上高は8億5千7百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。利益面では、前年同四半期に計上した緊急性の高い情報セキュリティ強化に関する費用は今期ありませんでしたが、昨年10月より稼働しました水性フレキソ印刷加工事業にかかる費用の発生などにより、営業利益は1億3千6百万円（前年同四半期比16.0%減）となりました。また、株式市場の好調により有価証券の利息収入が増加したことから、経常利益は2億8千8百万円（前年同四半期比3.7%増）、投資有価証券売却益が前年同期に比べ減少したことから親会社株主に帰属する四半期純利益は1億7千8百万円（前年同四半期比20.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

#### ①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が低迷する中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めた結果、売上高は6億1千8百万円（前年同四半期比1.6%増）となりましたが、水性フレキソ印刷加工事業にかかる費用の発生や設備保全にかかる費用の増加などにより、営業利益は1億4千5百万円（前年同四半期比16.2%減）となりました。

#### ②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、売上高は3億8千3百万円（前年同四半期比14.0%減）、営業利益は89万円（前年同四半期は14万円の営業損失を計上）となりました。

#### ③出版・広告代理関連事業

既存メディアでの受注競争が激化する厳しい事業環境下、「LUNCH PASSPORT」アプリ版の拡販に努めるなど業績確保に努めましたが、売上高は8億2千4百万円（前年同四半期比4.5%減）、3千5百万円の営業損失（前年同四半期は2千7百万円の営業損失を計上）を計上しました。

#### ④美術館関連事業

セキ美術館では季節ごとの展示を入れ替えた所蔵作品展を開催しております。売上高は2百万円（前年同四半期比7.3%増）、2千3百万円の営業損失（前年同四半期は2千2百万円の営業損失を計上）を計上しました。

#### ⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は1億1千2百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は4千8百万円（前年同四半期比20.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計期年度末に比べ5億5千1百万円増加し、177億9千8百万円となりました。これは主にSEKI BLUE FACTORY竣工に伴い、有形固定資産が64億8百万円と前連結会計期年度末に比べ15億4千万円増加、その支払などにより現金及び預金が47億3千万円と前連結会計年度末に比べ16億9千3百万円減少、その他流動資産（未収消費税等）が1億9千万円と前連結会計年度末に比べ1億9千万円増加、また投資有価証券が28億3千万円と前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計期年度末に比べ2億8千1百万円増加し、40億2千4百万円となりました。これは主に繰延税金負債が2億1千万円と前連結会計年度末に比べ2億1百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千9百万円増加し、137億7千3百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が3億8千4百万円と前連結会計年度末に比べ1億9千1百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、業績の進捗状況を勘案し、業績予想の見直しを検討した結果、平成29年5月10日付で公表いたしました業績予想(連結・個別)を本日付で修正し、公表しております。詳細は「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,423,325	4,730,163
受取手形及び売掛金	2,252,126	2,483,549
有価証券	201,014	-
商品及び製品	86,705	121,629
仕掛品	217,657	345,950
原材料及び貯蔵品	84,300	104,374
繰延税金資産	69,146	88,679
未収還付法人税等	1,343	87,044
その他	42,720	242,103
貸倒引当金	△69,544	△76,913
流動資産合計	9,308,794	8,126,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,638,987	3,962,960
減価償却累計額	△1,817,515	△1,871,744
建物及び構築物(純額)	821,471	2,091,216
機械装置及び運搬具	4,028,698	4,963,510
減価償却累計額	△3,104,316	△3,262,373
機械装置及び運搬具(純額)	924,381	1,701,136
工具、器具及び備品	1,673,750	1,751,905
減価償却累計額	△359,100	△374,124
工具、器具及び備品(純額)	1,314,649	1,377,781
リース資産	14,133	14,133
減価償却累計額	△4,122	△5,889
リース資産(純額)	10,011	8,244
土地	1,238,780	1,229,979
建設仮勘定	558,786	-
有形固定資産合計	4,868,082	6,408,358
無形固定資産		
ソフトウェア	19,241	23,107
その他	6,031	20,151
無形固定資産合計	25,272	43,259
投資その他の資産		
投資有価証券	2,644,368	2,830,282
長期貸付金	16,810	15,271
繰延税金資産	19,341	17,410
その他	869,369	362,352
貸倒引当金	△505,511	△5,430
投資その他の資産合計	3,044,377	3,219,886
固定資産合計	7,937,732	9,671,504
資産合計	17,246,526	17,798,085

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,272,836	1,379,856
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	73,988	126,988
未払法人税等	44,281	739
繰延税金負債	-	53
賞与引当金	120,350	73,904
その他	371,351	516,344
流動負債合計	1,932,808	2,147,886
固定負債		
長期借入金	1,203,602	1,134,861
繰延税金負債	9,159	210,205
退職給付に係る負債	354,146	366,489
資産除去債務	3,879	3,911
役員退職慰労引当金	91,838	2,093
未払役員退職慰労金	121,777	130,777
その他	25,599	28,397
固定負債合計	1,810,004	1,876,735
負債合計	3,742,812	4,024,621
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,946,267	11,024,807
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	12,978,008	13,056,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,912	384,670
退職給付に係る調整累計額	△29,434	△24,886
その他の包括利益累計額合計	163,478	359,783
非支配株主持分	362,228	357,131
純資産合計	13,503,714	13,773,463
負債純資産合計	17,246,526	17,798,085

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	8,504,027	8,571,976
売上原価	6,286,543	6,384,687
売上総利益	2,217,483	2,187,288
販売費及び一般管理費		
配送費	327,407	292,134
給料及び手当	669,887	689,432
貸倒引当金繰入額	16,253	871
賞与引当金繰入額	36,096	37,161
退職給付費用	26,115	26,474
役員退職慰労引当金繰入額	850	380
その他	978,432	1,004,315
販売費及び一般管理費合計	2,055,043	2,050,769
営業利益	162,440	136,518
営業外収益		
受取利息	21,665	54,509
受取配当金	23,770	25,349
物品売却益	21,900	24,589
貸倒引当金戻入額	10,993	15,679
仕入割引	7,204	7,671
投資事業組合運用益	785	-
その他	34,881	42,037
営業外収益合計	121,203	169,836
営業外費用		
支払利息	794	8,378
売上割引	819	935
投資事業組合持分損	-	2,570
賃貸収入原価	2,059	2,601
その他	1,805	3,534
営業外費用合計	5,478	18,020
経常利益	278,165	288,334
特別利益		
役員退職慰労金戻入額	4,587	-
固定資産売却益	6,111	138
投資有価証券売却益	83,228	10,226
受取保険金	2,275	-
特別利益合計	96,202	10,364



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
特別損失		
固定資産売却損	1,711	848
固定資産除却損	662	7,685
投資有価証券売却損	35	3,869
特別損失合計	2,409	12,402
税金等調整前四半期純利益	371,957	286,297
法人税、住民税及び事業税	109,021	11,526
法人税等調整額	28,175	96,728
法人税等合計	137,196	108,254
四半期純利益	234,760	178,043
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,333	△467
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,427	178,510

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	234,760	178,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82,677	192,601
退職給付に係る調整額	4,826	4,629
その他の包括利益合計	87,504	197,230
四半期包括利益	322,265	375,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,349	374,816
非支配株主に係る四半期包括利益	10,915	457

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月9日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成28年3月31日	平成28年6月10日	利益剰余金
平成28年11月2日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成28年9月30日	平成28年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月8日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成29年3月31日	平成29年6月9日	利益剰余金
平成29年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成29年9月30日	平成29年12月1日	利益剰余金

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,072,911	446,289	863,382	1,979	1,119,464	8,504,027
セグメント間の内部売上高 又は振替高	213,133	825,909	23,342	—	—	1,062,385
計	6,286,044	1,272,198	886,724	1,979	1,119,464	9,566,412
セグメント利益又は損失(△)	173,689	△145	△27,777	△22,215	39,895	163,447

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	163,447
セグメント間取引消去	△1,006
四半期連結損益計算書の営業利益	162,440

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	6,168,989	383,914	824,601	2,123	1,192,348	8,571,976
セグメント間の内部売上高 又は振替高	189,356	843,671	27,103	—	—	1,060,131
計	6,358,345	1,227,585	851,704	2,123	1,192,348	9,632,107
セグメント利益又は損失(△)	145,531	896	△35,277	△23,963	48,038	135,226

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,226
セグメント間取引消去	1,292
四半期連結損益計算書の営業利益	136,518